

獨協大学長殿

学外研修報告書

私は、学外研修員として出張しておりましたが、このたび研修を終えて帰任いたしました。つきましては、次のとおりご報告申し上げます。

報 告 日	2026 年 5 月 21 日	所 属	経済学科
職 名	教授	氏 名	徳永潤二 
研修種別	①. 海 外 2. 国 内	研修種類	①. 長 期 2. 短 期
研修期間	2025 年 3 月 31 日から 2026 年 3 月 31 日まで		
学外における主な研修機関および訪問先 ニューヨーク市立大学 ジョン・ジェイ法科カレッジ 経済学部			
出張目的または研究題目 米財務省証券本位制の過去・現在・将来			
資 格 ①. 2025 年度獨協大学学外研修員（派遣） 2. 本学承認の学外研修員（自費等） 3. その他（ ）			
大学から支給された費用（要清算書類）・補助金額 3,000,000 万円			
研修内容（1. 研修経過の詳細 2. 研究成果発表の予定 3. その他 を記入）			
1. 研修経過の詳細 上記研究題目について、研修機関先の教員たちだけでなく、それ以外のアメリカ在中の数多くの研究者たちとの交流・議論を通して研究を進めてきた。特に、下記 2 の英語単著の出版のために、アメリカの大学の研究者や職員の方々から多大な支援を賜った。			
2. 研究成果発表の予定 すでに下記の研究成果を公表した。			

提出先：所属学部長→学長→人事課

裏面につづく

英語単著：

Dollar Dominance: Fundamentals, Nature, and Present Structure, Routledge: London, April 2026.

英語単独報告：

“Dealer Banks and the Elastic Creation of Dollar Liabilities: Rethinking Financial Intermediation in the Global Financial System”, Paper session: Political Economy of Modern Finance, Allied Social Science Associations (ASSA) Annual Meeting: Philadelphia: PA, January 4, 2026.

加えて、今夏、下記の英語の日本語版を出版する予定である。

Gerald Epstein, *Busting the Bankers' Club: Finance for the Rest of Us*, University of California Press: Oakland: CA, 2024. (徳永潤二、小倉将志郎、小林陽介訳『銀行家クラブを解体せよ：金融を我らに』地平社、2026年夏発刊予定)

3. その他

上記2で挙げた英語単著は反響を得ており、次の英語単著の執筆にすでに取り組んでいる。

以上